

## ② 児童生徒数及び学級数の変化

表 3-2 これまでの小中学校の児童生徒数及び将来推計（人）

	これまでの推移									将来推計		
	1979	1984	1989	1994	1999	2004	2009	2014	2019	2023	2026	2029
	昭 54	昭 59	平元	平 6	平 11	平 16	平 21	平 26	令元	令 5	令 8	令 11
小学校 児童数	2,021	4,416	4,015	3,708	3,670	3,373	3,686	4,208	4,038	3,800	3,645	3,233
中学校 生徒数	646	2,054	2,220	2,119	1,974	1,688	1,647	1,768	2,094	1,987	1,683	1,679
合計	2,667	6,470	6,235	5,827	5,644	5,061	5,333	5,976	6,132	5,787	5,328	4,912

表 3-3 これまでの小中学校の学級数及び将来推計（学級）

	これまでの推移									将来推計		
	1979	1984	1989	1994	1999	2004	2009	2014	2019	2023	2026	2029
	昭 54	昭 59	平元	平 6	平 11	平 16	平 21	平 26	令元	令 5	令 8	令 11
小学校	70	126	123	126	126	118	137	162	158	122	117	113
中学校	17	51	58	62	58	56	57	64	72	57	51	49
合計	87	177	181	188	184	174	194	226	230	179	168	162

## 【中学校区】

市内全域の児童生徒数は、令和元年5月現在 6,132 人（230 学級）です。平成 17 年から平成 22 年までの各種開発の影響を受けた各中学校区では増加を続けていましたが、今後は児童生徒が急増するような開発は行われないと考えられ、全体的に減少傾向となっています。

また、桜台中学校区においては、平成 15 年（1,126 人）をピークに減少に転じ、現在ではピーク時の約 51%、令和 11 年時点では約 40%となっています。

図3-8 各校区毎の児童・生徒数の推移  
(令和元年5月1日現在)

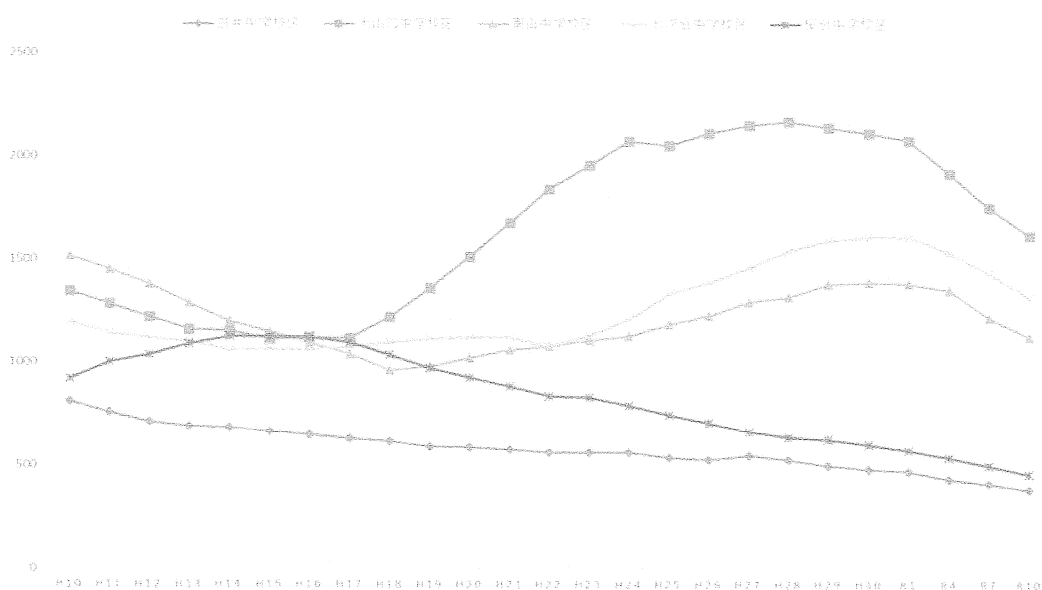


図3-9 各校区毎の児童・生徒数の推移と将来推計  
(令和元年5月1日現在)

